

龍 竜谷通信



令和6年10月
第6号

げんきな子
がんばる子
すなおな子
くふうする子



爽やかな秋空の下、夢中になってブランコで遊ぶ子供たち。こぎやすいように、ブランコの足元に土を入れてもらったり、鎖の長さを調節してくださったりしたのも、お二人の仕事です。

感性を育む

校長 手島 露子

暑い夏でした。木々の葉は乾き、蝉の声も心なしか苦しそうに響いていました。朝露が消える前から気温は急上昇し、昼間の暑さときたら、太陽と地面からの熱波で、痛みを感じるほどでした。連日のようにWBG T測定器が「暑さ指数危険」の数値を示し、子供たちが、休み時間を空調の効いた部屋の中で過ごさなければならぬ日も多かったです。「先生、今日も外に出られないの。」と、しょんぼりする姿を見るにつけ、今年の異常な暑さはもちろんのこと、今後の気候の変動についても、不安を感じずにはいられませんでした。

そんな夏を謳歌していたのは、雑草たちです。市内でも屈指の広さの校地をもつ竜谷小は、草にとってはまさに楽園です。あつという間に伸び、広がります。しかも、児童数の少ない竜谷小は、いわゆる「外庭掃除」の分担がありません。放っておいたら数日で運動場も草で覆われてしまうでしょう。でも、そうはなりません。なぜでしょうか。

本校には、二人のプロフェッショナルがいらつしやいます。校務員の菊池さんと板倉さんです。この暑い夏の間もずっと、様々な修繕や製作などの作業に併せ、毎日のように草刈りや剪定をしてくださいます。授業や行事等での屋外の使用や、草の伸びの状況を見越した計画的な作業の様子は、まさに職人技です。「暑すぎますね。休憩してくださいね。」と声をかけても、「いやいや、大丈夫ですよ。」と、黙々と作業を続けてみえる姿には、本当に頭が下がります。

十月になり、校庭に爽やかな風が吹くようになりました。ブランコをこいだり、ビオトープをのぞき込んだりと、子供たちはすっきりと整えられた校庭で、安心して過ごしています。何気ない日常の幸せが、どうしてそこにあるのかを、改めて想像すること、気付くこと、そして感謝すること。そうした感性を育み、磨いていきたいと思えます。

部活動の集大成 —運動部編—



インターネットで「部活動」と検索すると、「部活動 地域移行」「部活動 教育課程位置づけ」「部活動指導員募集」などのワードが真っ先に出てきます。新しい時代の教育に向けた持続可能な学校指導・運営体制の構築が求められる中、本市においても、中学校部活動の地域移行に向けて、動き始めています。

これから、今までとは異なる部活動の形が見えてくるでしょう。ただ、この夏改めて思ったことは、部活動は、大いなる「協働的な学び」であるということです。本校はもちろんのこと、部活動の集大成として大会に臨む岡崎の子供たち、それを見守る保護者の方々からは、一人では得られない喜びや感動に浸っている様子がひしひしと伝わってきました。まずは6年生の運動部の皆さん、本当にお疲れ様でした。どの子も、とても耀いていましたよ。

岡崎市地域総合防災訓練に向けて Part II



地域代表の方による事前学習会 <9月29日(日)>

竜谷通信9月号で周知したとおり、**10月27日(日)**に、地域総合防災訓練が行われます。小学生の参加方法については以下のとおりです。

- ◆集合時刻：7時25分（7時35分には、各町出発します）
- ◆集合場所：【竜泉寺町】正道寺
【桑谷町・宮ノ入】旧 JA 竜谷支店
- ◆活動場所：竜谷小学校（運動場・体育館）
- ◆活動時間：7時45分～9時10分頃（予定）
- ☆動きやすい服装で、水筒を持参してください。
- ☆直接学校に来る場合は、7時40分までに、お家の方と一緒に運動場へ来てください。（プール横の駐車場使用可）

まなびの窓



どの子も集中して取り組む朝の15分間

竜谷っ子の情報活用能力向上の一環として、10月1日より、日課を一部変更してICTスキルを磨く取組を開始しました。先生たちも試行錯誤中です。まずは文字入力のところからスタートしましたが、どんどんスピードがあがってきました。子供たちは「楽しいよ」「次はどんなことをやるの」と、非常に前向きです。



中学生の先輩との対面に笑顔がいっぱい

『職場体験学習』で、東海中学校の先輩3名が竜谷小に来てくれました。とても大きく、たのもしく見えたのではないのでしょうか。たった2日間でしたが、礼儀正しく、清々しい先輩方の姿に学んだ竜谷っ子は、大勢いたことと思います。